

三郷議会だより

記念号

Sango

平成28年10月1日発行

編集 奈良県生駒郡 三郷町議会／広報編集委員会・議会事務局 電話 (0745) 73-2101 (内線291) 直通 (0745) 43-7371



三郷町子ども議会

主な内容

特集

- ◆ 子ども議会 …………… 2～5
- ◆ 50周年記念メッセージ …………… 6～7
- ◆ 子ども議員任命書交付式・リハーサル …… 8



毎月11日は『人権を確かめあう日』です。



ただいまより、
三郷町子ども議会を
開会します。

8月5日(金)、三郷町制50周年を記念し、三郷小学校・三郷北小学校5・6年生による「三郷町子ども議会」を開催しました。子ども議員は、日頃、身の回りなどで関心を持っている町の課題や疑問点などについて質問しました。初めて議場に入った子ども議員達は、その独特の雰囲気になじみ緊張した面持ちでしたが、一般質問が始まると堂々と登壇し、大人顔負けの質問を行い、本会議さながらの議事進行となりました。



開会にあたって森町長の挨拶



緊張した面持ちで議場に入場



山野教育長から講評



高岡議長から挨拶



登壇し、町政に対して意見や希望等を述べる子ども議員



- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 議席の指定
- 4 会議録署名議員の指名
- 5 会期の決定
- 6 自己紹介
- 7 一般質問

議長 堀井 聡太

- 1 番 小林 大悟
- 2 番 岡崎 乃香
- 3 番 佐藤 舞佳
- 4 番 下村 英理
- 5 番 南原 奏大

議長 永山 桃佳

- 7 番 植本真梨端
- 8 番 細川 颯真
- 9 番 森本 琢磨
- 10 番 朝利 文哉
- 11 番 岡島 永翔
- 12 番 白井 大雅

- 8 議長挨拶
- 9 教育長講評
- 10 閉会



議席番号順に自己紹介



三郷町議会高岡議長
先山副議長の紹介



一同起立し閉会





小林大悟 議員

Q グラウンドのトイレの数の増大と、公園のトイレの設置をしてほしい。

答弁者 西村環境整備部長



堀井聡太 議長



質問、答弁の内容は、町のホームページに掲載していますので、ご覧ください。



下村英理 議員

Q 高齢者の方にお弁当お届けサービスと子どもタクシーサービスを実施してほしい。

答弁者 大西健康福祉部長
池田総務部長



佐藤舞佳 議員

Q 暑い中でも勉強ができるように、教室にエアコンを設置してほしい。

答弁者 山野教育長



岡崎乃香 議員

Q わたしたちが思いっきり遊べる場所がほしい。

答弁者 梶井副町長



南原奏大 議員

Q グラウンドを芝生化し、体育倉庫も広くし、ボールや体育の道具もたくさん増やして、いろいろな学習がしたい。

答弁者 窪教育部長



細川颯真 議員

Q 町民全体で参加できるイベントをもっと増やしてほしい。
答弁者 森町長



植本真梨端 議員

Q ゴミの収集場所にカラスが来て散らかすので、町に手助けしてほしい。
答弁者 西村環境整備部長



永山桃佳 議長



岡島永翔 議員

Q 学校の遊具を増やしたり、修理したりしてほしい。
答弁者 窪教育部長



朝利文哉 議員

Q 災害に備えて町民が参加できる訓練を作してほしい。
答弁者 池田総務部長



森本琢磨 議員

Q 町民プールの料金をさげてほしい。
答弁者 酒田水道部長



白井次雅 議員

Q 不審者から身を守るために公園に非常ボタンを設置してほしい。
答弁者 西村環境整備部長



教育長

山野教育長

副町長

梶井副町長

森町長



50周年記念

議員からのメッセージ

10年ひと昔というが50年もたつとどうであろうか。三郷町は大阪への利便さからベッドタウンとして開発が進み、人口7,000人から現在23,000人余りと増加し社会環境も大きく変化した。これからの50年後はどのようになっているのか? 想像もつかないが、素晴らしい良い方向に変化して行くよう次世代の皆さんに期待したい。

副議長 先山 哲子

町制施行50周年おめでとうございます。
大阪に近く、緑が豊かな素晴らしい町です。
これからも自然を守り、福祉と教育も充実した町になるよう祈念いたします。
私も微力をつくします。

議員 久保 安正

不易流行
三郷町は、龍田古道等、万葉・古代文化の故地として重要な意義を有する地です。また「大阪に一番近い奈良県」として、ベッドタウンの町づくりに成功した地でもあります。「万葉集」、「歴史」等を愛する住民サークルも盛んです。今秋、四基目の万葉歌碑(家持)が設立されます。映えある伝統を次世代への継承に努めます。

議員 兼平 雄二郎

町制施行50周年を迎え、本当に嬉しい思いです。

記念事業として、8月5日(金)に三郷小学校・三郷北小学校の5・6年生の中から、13名が代表として議員になり「三郷町子ども議会」が開催され、議会代表として出席しました。子ども達全員大変よく頑張ってくれました。これからの三郷町を担ってくれる子ども達を考えると大いに嬉しくなりました。

議長 高岡 進

三郷町制施行50周年おめでとうございます。
私が三郷町に移り住んだ39年前、子どもの医療費助成は3才未満でしたが、今は中学校卒業までに拡大されました。子育て応援、みんなが住んでよかったと思える三郷町に、ますます発展することを願っています。私もそのために力を尽くします。

議員 神崎 静代

三郷町制50周年!! おめでとうございます。
今、都会から三郷町へ移住されて来られる方も多く、住みやすさと自然豊かな風景に魅力を感じられる、本当に素敵な町です。
これからも、もっと人々から憧れられるような、三郷町のまちづくりに、私も頑張っていきます。

議員 南 真紀

町制50周年お慶び申し上げます。

三郷は、この50年で人口は倍増しインフラも整い、安心快適に生活できる町となりました。先人方には感謝するほかありません。

今後はこの環境を、この先長く三郷で生活していく若者達へ、より良い形で引き継いでいく必要があります。輝く次の50年のために、私も貢献したいと思います。

議員 木谷 慎一郎

町制50周年の思い

地区改良事業に続き新手法による立野農住、城山台の宅地造成、ゆりかごから墓場まで、また、文化と教育のまちづくりの政策で竜の子霊園に続き保育所、高校、大学の誘致、三郷駅の開設等立野地域の大改造で近隣自治体がうらやむほど、三郷町の環境が急変しました。これは先人達（行政と町住民）の協力のたまものです。この遺産を守り更なる発展に努めましょう。

議員 山田 勝男

町政発展のために、ご尽力いただきました先人の皆様に感謝申し上げます。

私が生まれた昭和39年は東京五輪が開催され、三郷村の時代でした。亡母の母子手帳を見ながら、これからの三郷町が、ますます「家庭愛和」、「地域社会での助け合い」が充実し、平成49年開通予定のリニア新幹線奈良を夢見て、故郷三郷町と共に歩んでまいりたいと思います。

議員 伊藤 勇二

町制50周年おめでとうございます。

三郷町の前身である三郷村は127年前に生まれ、さらに龍田大社、信貴山、万葉の歌と長い歴史があります。その間のわずか50年ではありますが、時代に合わせ姿を変え発展してまいりました。これからも姿を変えつつ、歴史を重ねていくことでしょう。

先人に感謝、未来へ

議員 佐野 英史

多くの皆様のご協力で、町制50周年を迎えることができました。

三郷町は、私が生まれ育った町でもありますが、自然に恵まれ、また交通の便が良く、大変住みやすい町に発展してきました。

しかし、考えていかなければならない課題がたくさんあります。

みんなが笑顔で、安心して暮らせるまちづくりを目指していきます。

議員 辰己 圭一

町制施行50周年おめでとうございます。

三郷町に住んで45年、初代町長 大西惣太郎氏から六代目現町長 森 宏範氏まで、それぞれ時代に合った町政を担ってこられた。開発により豊かな環境を求め、人口の増加、町民の親睦と幸せを、スポーツの振興発展と議員として町政に関わり、お支えいただいた皆様に感謝申し上げます。

議員 深木 健宏

町制50周年 節目の記念すべき年であります。

私は、議員となり37年になりますが、今日まで町の発展と活性化に携わってこられたことを誇りに思っています。

今後も、住み良い愛されるまち三郷を皆さんと共に築いていきましょう。

議員 下村 修

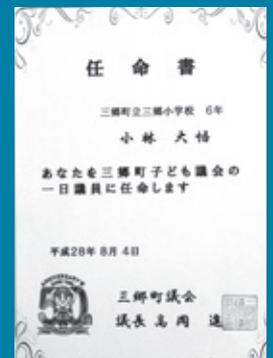


任命書交付式

8月4日（木）午前8時30分から
役場2階第1会議室にて



議員バッジ



リハーサル

8月4日（木）午前9時から
役場2階議場にて



廣瀬先生（三小）と次第書を確認



橋本先生（北小）と議事の流れを確認

